

令和 6 年 6 月 4 日現在

機関番号：82401

研究種目：新学術領域研究（研究領域提案型）

研究期間：2019～2023

課題番号：19H05689

研究課題名（和文）ポストコックホ微生物資源の基盤整備

研究課題名（英文）Microbial resources for post-Koch ecology

研究代表者

大熊 盛也（Ohkuma, Moriya）

国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・室長

研究者番号：10270597

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 69,800,000円

研究成果の概要（和文）：各種環境から多数の未知系統の微生物を分離培養して、14の新属、66の新種を記載・発表し、生理性状やゲノム解読、機能の解析も行なった。培養株の乏しい系統群の代表的なものの一つであるDPANNグループのアーキア2種について、それぞれ別種アーキアと共生状態で培養することにも成功し、宿主に寄生する生活様式を明らかにした。また、共生状態で培養したヒト腸内細菌では有機酸を介した共生関係も解明した。安価簡便かつ効率良いシングルセルゲノム解析技術の開発にも取り組み、整備バイオリソースや培養技術等により領域の他研究者との連携・支援も実施した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

新種として分離培養・記載した微生物はすべて、産官学・国内外の一般の研究者が利活用可能な生きた研究材料（バイオリソース）として、解明した性状や解読ゲノム配列等の情報と合わせて整備した。これにより本領域研究の成果を関連分野の研究開発の発展に役立たせることが可能となり、学術的・社会的に意義が高い。培養に成功し新種を提唱したDPANNグループアーキアの微生物は、命名した学名が分類学上最高次の綱、門、界の正式分類名の基となり、学術上に有意義な成果となった。

研究成果の概要（英文）：We isolated and cultured many unknown microbial species from various environments, described publicly 14 new genera and 66 new species, and analyzed their physiological properties, genome sequence, and functions. Two species of the DPANN-group Archaea, a representative group in which cultured strains are scarce, were successfully cultured as cocultures with a different Archaea species, respectively, and unveiled their parasitic nature. We disclosed a symbiotic relationship involving organic acid transfer in coculture of human commensal bacteria. Also, we developed inexpensive, simple, and efficient single-cell genome analysis technology, and we collaborated with and supported other researchers in this project through the use of bioresources, culturing them or other techniques.

研究分野：微生物学

キーワード：微生物資源 難培養微生物 共生微生物 微生物系統分類 微生物の分離培養 微生物ゲノム情報

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C - 19、F - 19 - 1 (共通)

1. 研究開始当初の背景

メタゲノム解析に代表される培養を介さない環境中の微生物の解析により、自然界における微生物の種の多様性は、従来の予想をはるかに超える規模であることが判明している。ゲノム情報に基づく分子系統や機能ポテンシャルの推定は、微生物の多様性やそれらの生態系における働き等の理解に大きく寄与してきたが、推定機能の検証や未知の微生物機能の解明、微生物間や宿主との相互作用の解明には、微生物種の生きた材料が利用できるか否かがきわめて重要である。また、生きた微生物を対象としてその微生物種の代謝と生理機能を真に理解することなしに微生物の有用な性質を利活用することは難しいのが現状である。地球環境の保全や人類の持続的発展の課題解決のための研究の発展において、分離培養された微生物種が微生物資源(バイオリソース)として整備されて、世界中の研究者が供用できることが鍵を握っており、研究者からの要望も高まっていた。

理研バイオリソース研究センター微生物材料開発室(Japan Collection of Microorganisms [JCM])は、微生物の研究材料を整備する機関として国際的に広く認知されてきた。特に、細菌・アーキア・酵母の国際的に承認された「種(species)」の半数近くを保有しており、世界最高水準にある。これらの多様な種に対応するには、高度な培養技術と微生物系統分類学における卓越した知識が必要不可欠で、まさしく微生物の種多様性の生きた材料に対応できる国内外を代表する機関である。さらに、単に寄託を受け入れて保存するのみならず、これら整備した微生物株は産業界を含む国内外の多岐にわたる分野の研究者に提供され、数多くの研究成果に結びついている。この実績は、微生物の研究材料を介した微生物研究を支えるハブ(中核的拠点)としてのJCMの貢献を端的に示している。

2. 研究の目的

このような微生物の研究材料の基盤整備事業・活動を実施してきた実績に基づき、新たな創意工夫や新技術によって得られる新規の微生物資源を利用可能なリソースに整備し、研究コミュニティのニーズに応え、研究分野の発展や社会に貢献する研究基盤とすることをめざす。多種多様な微生物に対応してきた技術を生かし、自らも新規の難培養微生物や共生微生物を分離培養して、本領域研究の成果として生まれる微生物のリソースを集約させ、確実に保存・維持・品質管理を行って一般の研究者が利活用できるように整備する。未知種の場合は、新種としての記載発表を実施する。同時に、解明した生理・性状とゲノム、機能などの情報を付与して付加価値を高め、リソースを利用する研究の質的向上につながるようにする。

複数種から構成される共生系・複合系の微生物についても、共培養での構成種を明らかにし、確実に保存しつつ共生機構等を解析する。これまでに培養を介さない微生物の解析で適用してきたシングルゲノム解析技術を洗練させて、共生系の微生物の解析に適用する。多様なリソースの提供やそれらの培養、シングルセル解析技術等により、領域の研究遂行の支援も行う。

3. 研究の方法

温泉や微生物マット、昆虫、ヒト糞便など様々な環境サンプルから、平板培地での分離のみならず、集積培養後の限外希釈等により、微生物の分離培養を行なった。分離培養した微生物は、各種培養条件での培養性状、生理性状試験、脂肪酸等の生体成分分析、ゲノム情報の解読、分子系統解析やゲノム相同性の比較など、多面的に分類学的に精査して、新種として命名・記載を行なった。複数種の共培養として得られた微生物株についても、同様に多面的に分類学的に解析をし、蛍光 *in situ* hybridization 法での検出やゲノム情報に基づく共生機構の推定と培養による検証を実施した。培養を介さない微生物のシングルセル解析には、セルソーターあるいはマイクロマニピュレーターによるシングルセルの分取とその後の全ゲノム増幅等によりゲノム配列情報を解読して機能を推定した。

4. 研究成果

(1) 新種微生物の記載発表

自ら分離したものや領域内外・国際連携により分離されたものについて、新属 14 を含む 66 種の新種を記載・論文発表した(IJSEM 誌等多数発表)。細菌・アーキア新種の場合、いずれもゲノム配列情報を決定・解析した。これらの新種には、A02-1 班と 2 種(1 種は新属 *Chryseotalea* を提唱)、A01-6 班と 1 種の共同発表を含む。これらの中にはより高次の分類群である新科・新目・

新綱までを提唱したアーキア 2 種(新綱 *Conexivisphaeria*, *Nanobdellia*)、加えて新門までを提唱した 1 種(新門 *Microcaldota*) のアーキアを含む。*Nanobdellia* は、後に国際原核生物命名規約の改定に応じて、門と門のさらに上位の界(kingdom) の分類群として、その名を冠した新門 *Nanobdellota*、新界 *Nanobdellati* と命名された。*Nanobdellati* はこれまで DPANN グループのアーキア(後述)とされていたものに一致する。

絶対嫌気性の新綱 *Conexivisphaeria* のアーキア種は、*Nitrososphaerota* 門の中で進化初期に分岐した系統で、本門に共通の特徴とされていたアンモニア酸化ができず、鉄や硫黄を還元して生育することを明らかにした(IJSEM 2019, IJSEM 2021)。硫黄還元に関与する遺伝子は他のアーキアから水平伝播で獲得したものと推定された。また、中性 pH で鉄を酸化する細菌を分離培養し、新属 *Sideroxyarcus* の種を提唱したが(IJSEM 2022) 同じ環境サンプルから好気条件下で鉄を酸化し、嫌気性条件で鉄を還元してそれぞれ増殖をする *Rhodoferrax* 属の新種細菌の分離培養にも成功した(*Microbiol Spectr* 2021)。中性 pH 条件で単独で鉄を酸化も還元もできる微生物として初めての発見である。さらに、ヨウ素酸化能を持つものとして分離した *Idiomonas* 属の新種細菌が、硝酸還元条件下で、経済的にも大きな問題となっている鉄の腐食に関与していることも解明した(*Front. Microbiol* 2023)。鉄を腐食する *Prolixibacter* 属の硝酸還元細菌を以前報告していたが、*Prolixibacter* 属の細菌株を複数分離して、硝酸還元能と鉄腐食性の相関を明らかにした(*MicrobiologyOpen* 2021)。地衣類や、菌類・植物に共生・寄生する真菌の分離と同定も実施した(*Diversity* 2021, *Mycol Prog* 2023)。これらのような生態・機能は、分離培養によってはじめて解明することができたものである。

(2) 共生系の難培養微生物の分離培養と解析

異種微生物の共培養に複数例成功し、ゲノム情報解析も実施した。分岐年代が非常に古く培養例が極めて少なく、ダークマター微生物の代表的なものでもある DPANN グループアーキア(現、*Nanobdellati* 界)に属する 2 種について、それぞれ別種アーキア(宿主)との共培養に成功した。ゲノムサイズはそれぞれ 680Mbp, 816Mbp 程度と極めて小さく絶対寄生性であると推定され、顕微鏡観察によって宿主アーキアに付着している小さな細胞として検出された。これまでの報告と異なり、好気性条件下で生育することが特徴で、共培養系での保存にも成功した。DPANN アーキアには研究材料としての整備例はなく、これらの共培養系は優れた研究モデルとして期待される(IJSEM 2022, PNAS 2022)。

実際に、*Nanobdellota* 門の培養株では微細構造の観察の結果、付着部位で両者の細胞をつらぬく穴様の構造が認められ、宿主細胞では付着部位付近で明らかに電子密度が希薄となる電子顕微鏡像が観察され、宿主細胞の内容物を吸い取って栄養にしていることが示唆された。トランスクリプトーム解析と細胞表面タンパク質の構造予測解析などから宿主の認識、付着等に関与する因子の推定も試みた(西村 G, A02-3 班との共同発表; *J Bacteriol* 2024)。

また、*Microcaldota* 門の培養株では、共培養として分離した際に宿主であったアーキア種のみならず、他の数種のアーキアも宿主として生育が可能であることを明らかにした。この結果は、*Nanobdellota* 門の分離株を含め、DPANN アーキアの宿主は種特異的なものと考えられてきた通説を覆す発見であった。この広い宿主特異性は、*Microcaldota* 門のアーキア種が様々な環境で宿主を代えて生息できるという生態学上の重要な意義を示している(PNAS 2022)。

ヒト糞便からも異種微生物の共培養に複数例成功した。既知の *Bacteroides* 属細菌とそれぞれ共培養した細菌 2 種(1 種は新種として記載; IJSEM 2020)は、ゲノム・トランスクリプトーム情報から機能を推定して検討した結果、どちらも *Bacteroides* 属細菌の代謝産物であるコハク酸を授受する共生関係にあることを解明し、実際にコハク酸を供与することでそれぞれ純粋培養をすることが可能となった(*MicrobiologyOpen* 2020, *Anaerobe* 2022)。この他、ヒト腸内の常在細菌として糞便から、また、クマバチやシロアリ腸内からも細菌を多数分離培養して解析し、それぞれ新種として記載発表した。

(3) シングルセルゲノム解析技術の開発と適用

従来のシングルセルゲノム解析は、ゲノム増幅の偏りが著しく不十分なゲノム完全率しか得られないという課題があった。工学系の研究者と共同でアガロース外殻と内部のゾル状構造の 2 層からなるマイクロカプセルを開発し、カプセル内の微小スケールの増幅反応により、増幅時の偏りを抑えて高いゲノム完全率を再現性よく達成する技術を確立した。このマイクロカプセルは物質の透過性に優れ、変性-中和-酵素反応といった連続反応をひとつのチューブ内で、多数カプセル同時並行で容易に処理できるという効率的な技術であり、特殊な装置等は必要としない(*Sci Rep* 2022)。透過性に優れた性質により、このカプセルが微生物の共生状態を模した分離培養にも応用できることも示した。

木質成分の効率的な利用に働くシロアリ腸内の培養困難な共生微生物の機能解明を試みた。腸内のセルロース分解性原生生物を対象にシングルセルトランスクリプトーム解析を行ない、原生生物種によって糖質分解酵素遺伝子群の発現に有意な差のあることを見出して、分解機能の違いを推定した。特定種でのみ高発現しているキチン分解利用酵素遺伝子群の2つは、細菌からの遺伝子水平伝播で獲得したものと推定され、シロアリ外皮窒素源の再利用や病原菌類の分解に働く新機能を獲得して適応進化したものと考察した (ISME J 2020a)。また、腸内原生生物の細胞内共生細菌の複数例についての解読ゲノム配列情報に基づく機能と共生機構の解明を行った (公募班本郷 G との共同発表; ISME J 2020b, 2023)。

(4) 微生物資源の基盤整備と領域研究者の支援

多様な微生物種のリソースの提供や培養支援、シングルセルの分離技術による支援で、領域研究者の研究を積極的に支援した。プラスミドの宿主域の解析 (A02-1 班と Microb. Genom2023, AEM 2022, BBB 2021)、ラマン分光による微生物の動的技術開発 (A01-2, A01-3 班と Anal Sci Adv 2022, iScience 2021)、アーキアの遺伝子操作系の開発 (A01-5 班と Extremophiles 2020)、染色体ゲノムではなくプラスミドに rRNA 遺伝子を有する微生物の解析 (A01-3 班と Nat Commun 2023) などが挙げられる。ロングリードシーケンス技術の支援を受けて、温泉環境サンプルのメタゲノム解析も実施した (公募班増田 G と Front. Microbiol 2022)。上記 1. で述べた多数の新種微生物に加え、A01-4,5,6, A02-1 班, 公募班成澤 G などの領域研究者からの分離微生物の寄託を受け、論文発表に合わせ利用可能に整備した。

なお、微生物リソース整備機関の活動として、5年間の平均で、分離した新種微生物株や領域研究者からの寄託を含み年約 750 株を収集して保存をした。年平均 5000 株以上を一般の研究者に提供して、年平均 550 報を超える原著論文、年 100 件に迫る公開特許が利用者の成果として発表されており、微生物関連研究に大きく貢献している。ゲノム情報が未解読であった細菌・アーキア種について、国際連携プロジェクトに参画して、それらの基準株約 1800 株のゲノム情報の整備も実施した。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計128件（うち査読付論文 127件 / うち国際共著 23件 / うちオープンアクセス 31件）

1. 著者名 Kato Shingo, Tahara Yuhei O., Nishimura Yuki, Uematsu Katsuyuki, Arai Takahiro, Nakane Daisuke, Ihara Ayaka, Nishizaka Takayuki, Iwasaki Wataru, Itoh Takashi, Miyata Makoto, Ohkuma Moriya	4. 巻 206
2. 論文標題 Cell surface architecture of the cultivated DPANN archaeon <i>Nanobdella aerobiophila</i>	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 Journal of Bacteriology	6. 最初と最後の頁 e0035123
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1128/jb.00351-23	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Takahashi Kazuki, Kuwahara Hirokazu, Horikawa Yutaro, Izawa Kazuki, Kato Daiki, Inagaki Tatsuya, Yuki Masahiro, Ohkuma Moriya, Hongoh Yuichi	4. 巻 17
2. 論文標題 Emergence of putative energy parasites within Clostridia revealed by genome analysis of a novel endosymbiotic clade	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 The ISME Journal	6. 最初と最後の頁 1895 ~ 1906
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1038/s41396-023-01502-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tokuda Maho, Yuki Masahiro, Ohkuma Moriya, Kimbara Kazuhide, Suzuki Haruo, Shintani Masaki	4. 巻 9
2. 論文標題 Transconjugant range of PromA plasmids in microbial communities is predicted by sequence similarity with the bacterial host chromosome	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Microbial Genomics	6. 最初と最後の頁 mgen001043
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1099/mgen.0.001043	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Hashimoto Akira, Shibata Saho, Ohkuma Moriya	4. 巻 22
2. 論文標題 Phylogenetic and morphological re-evaluation of <i>Antherospora</i> on <i>Barnardia japonica</i> collected in Japan	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Mycological Progress	6. 最初と最後の頁 87
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1007/s11557-023-01935-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anda Mizue, Yamanouchi Shun, Cosentino Salvatore, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Takashima Masako, Toyoda Atsushi, Iwasaki Wataru	4. 巻 14
2. 論文標題 Bacteria can maintain rRNA operons solely on plasmids for hundreds of millions of years	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 7232
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41467-023-42681-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Iino Takao, Oshima Kenshiro, Hattori Masahira, Ohkuma Moriya, Amachi Seigo	4. 巻 14
2. 論文標題 Iron corrosion concomitant with nitrate reduction by <i>Iodidimonas nitroreducens</i> sp. nov. isolated from iodide-rich brine associated with natural gas	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 1232866
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2023.1232866	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawasaki Shinji, Ozawa Kaori, Mori Tatsunori, Yamamoto Arisa, Ito Midoriko, Ohkuma Moriya, Sakamoto Mitsuo, Matsutani Minenosuke	4. 巻 11
2. 論文標題 Symbiosis of Carpenter Bees with Uncharacterized Lactic Acid Bacteria Showing NAD Auxotrophy	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Microbiology Spectrum	6. 最初と最後の頁 00782-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/spectrum.00782-23	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hisatomi Atsushi, Kastawa Ni Wayan Eka Putri Gayatri, Song Isaiah, Ohkuma Moriya, Fukiya Satoru, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 73
2. 論文標題 <i>Claveliimonas bilis</i> gen. nov., sp. nov., deoxycholic acid-producing bacteria isolated from human faeces, and reclassification of <i>Sellimonas monacensis</i> Zenner et al. 2021 as <i>Claveliimonas monacensis</i> comb. nov.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 6030
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.006030	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo、Sakurai Naomi、Tanno Hiroki、Iino Takao、Ohkuma Moriya、Endo Akihito	4. 巻 73
2. 論文標題 Faecalibacterium hominis Liu et al. 2023 is a later heterotypic synonym of Faecalibacterium duncaniae Sakamoto et al. 2022	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5995
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005995	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tazawa Junko、Kobayashi Hisami、Tanizawa Yasuhiro、Uchino Akira、Tanaka Fukuyo、Urashima Yasufumi、Miura Shigenori、Sakamoto Mitsuo、Ohkuma Moriya、Tohno Masanori	4. 巻 73
2. 論文標題 Clostridium folliculivorans sp. nov., isolated from soil samples of an organic paddy in Japan	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5876
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005876	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hisatomi Atsushi、Ohkuma Moriya、Sakamoto Mitsuo	4. 巻 73
2. 論文標題 Sellimonas catena sp. nov., isolated from human faeces	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5853
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005853	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Masaki Teruhisa、Hashimoto Akira、Degawa Yousuke、Ohkuma Moriya、Okada Gen	4. 巻 22
2. 論文標題 Harmoniella junipericola (Strobiloscyphaceae, Pezizales), a new hyphomycete inhabiting on leaf litter of Juniperus chinensis in Japan, its molecular phylogenetic classification, and brief notes on other Harmoniella species	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Mycological Progress	6. 最初と最後の頁 36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11557-023-01884-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Aoki Keita, Yamamoto Kosuke, Ohkuma Moriya, Sugita Takashi, Tanaka Naoto, Takashima Masako	4. 巻 11
2. 論文標題 Hyphal Growth in Trichosporon asahii Is Accelerated by the Addition of Magnesium	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Microbiology Spectrum	6. 最初と最後の頁 e04242
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/spectrum.04242-22	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Klykleung Nattaporn, Matsuo Hirota, Iwatsuki Masato, Takahashi Yoko, Omura Satoshi, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Luechapudiporn Rataya, Tanasupawat Somboon, Nakashima Takuji	4. 巻 49
2. 論文標題 Genomic analysis and physicochemical screening of ikarugamycin, fumaquinone, and a new compound, pudicin from Streptomyces sp. 3MP-14	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 ScienceAsia	6. 最初と最後の頁 661 ~ 661
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2306/scienceasia1513-1874.2023.067	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Hisatomi Atsushi, Tourlousse Dieter M., Hamajima Mayu, Ohkuma Moriya, Sekiguchi Yuji, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 12
2. 論文標題 Complete genome sequences of Ruminococcus torques strains JCM 36208 and JCM 36209, isolated from the feces of a healthy Japanese male	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00632-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00632-23	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mori Hiroshi, Kato Tamotsu, Ozawa Hiroaki, Sakamoto Mitsuo, Murakami Takumi, Taylor Todd D, Toyoda Atsushi, Ohkuma Moriya, Kurokawa Ken, Ohno Hiroshi	4. 巻 30
2. 論文標題 Assessment of metagenomic workflows using a newly constructed human gut microbiome mock community	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 DNA Research	6. 最初と最後の頁 dsad010
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/dnares/dsad010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Noda Satoko, Kitade Osamu, Jasso Selles Daniel E., Taerum Stephen J., Takayanagi Miki, Radek Renate, Lo Nathan, Ohkuma Moriya, Gile Gillian H.	4. 巻 70
2. 論文標題 Molecular phylogeny of Spirotrichonympha (Parabasalia) with emphasis on Spironympha, Spirotrichonympha, and three new genera Pseudospironympha, Nanospironympha, and Brugerollina	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Journal of Eukaryotic Microbiology	6. 最初と最後の頁 e12967
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jeu.12967	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 大熊盛也	4. 巻 -
2. 論文標題 微生物資源の確保・整備戦略	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 3~8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大熊盛也	4. 巻 -
2. 論文標題 環境と健康の研究に資する一般微生物の整備	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 21~29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤隆	4. 巻 -
2. 論文標題 細菌・アーキアにおける命名規約とその動向	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 253~260
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 飯田敏也	4. 巻 -
2. 論文標題 一般微生物資源コレクションにおけるMTA、品質管理および提供の実際と課題	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 273 ~ 287
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤隆、大熊盛也	4. 巻 -
2. 論文標題 国際およびアジア地域における微生物保存機関の連携 (WFCC, WDCM, ACM, ANRRC)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 363 ~ 368
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 酒井博之	4. 巻 -
2. 論文標題 アーキア未培養系統群の分離培養	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 379 ~ 392
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 加藤真悟	4. 巻 -
2. 論文標題 アーキア・極限環境細菌リソースの整備	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 393 ~ 399
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 飯野隆夫	4. 巻 -
2. 論文標題 多様な好気性細菌リソースの寄託と整備	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 409 ~ 414
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 坂本光央	4. 巻 -
2. 論文標題 腸内細菌リソースの整備	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 447 ~ 452
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 遠藤力也	4. 巻 -
2. 論文標題 野生酵母リソースの整備	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 493 ~ 504
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 橋本陽	4. 巻 -
2. 論文標題 環境中の真菌の多様性と微生物資源の開拓	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 微生物資源の整備と利活用の戦略	6. 最初と最後の頁 505 ~ 513
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 久富敦、大熊盛也、坂本光央	4. 巻 -
2. 論文標題 ヒトの口腔・腸内細菌叢における共培養を必要とする菌株の分離・培養技術	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 未培養微生物研究の最新動向	6. 最初と最後の頁 55～63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤隆、加藤真悟、大熊盛也	4. 巻 -
2. 論文標題 理研BRC-JCMにおける極限環境微生物コレクション事業への取り組み	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 極限環境微生物の先端科学と社会実装最前線	6. 最初と最後の頁 21～27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanobdellota phyl. nov.	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Bergey's Manual of Systematics of Archaea and Bacteria	6. 最初と最後の頁 1～3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781118960608.pbm00056	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanobdellia	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Bergey's Manual of Systematics of Archaea and Bacteria	6. 最初と最後の頁 1～1
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781118960608.cbm00093	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanobdellales	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Bergey's Manual of Systematics of Archaea and Bacteria	6. 最初と最後の頁 1~2
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781118960608.obm00129.pub2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanobdellaceae	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Bergey's Manual of Systematics of Archaea and Bacteria	6. 最初と最後の頁 1~3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781118960608.fbm00272.pub2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 -
2. 論文標題 Nanobdella	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Bergey's Manual of Systematics of Archaea and Bacteria	6. 最初と最後の頁 1~6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/9781118960608.gbm01370.pub2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Iino Takao, Ohkuma Moriya	4. 巻 77
2. 論文標題 Growth of succinate consumer <i>Dialister hominis</i> is supported by <i>Bacteroides thetaiotaomicron</i>	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Anaerobe	6. 最初と最後の頁 102642 ~ 102642
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.anaerobe.2022.102642	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Muramatsu So, Hirose Setsuko, Iino Takao, Ohkuma Moriya, Hanada Satoshi, Haruta Shin	4. 巻 115
2. 論文標題 Neotabrizicola shimadae gen. nov., sp. nov., an aerobic anoxygenic phototrophic bacterium harbouring photosynthetic genes in the family Rhodobacteraceae, isolated from a terrestrial hot spring	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Antonie van Leeuwenhoek	6. 最初と最後の頁 731 ~ 740
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10482-022-01728-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hayakawa Masaya, Tokuda Maho, Kaneko Kensei, Nakamichi Koichiro, Yamamoto Yukie, Kamijo Tatsuya, Umeke Honoka, Chiba Reimi, Yamada Ryo, Mori Mitsuya, Yanagiya Kosuke, Moriuchi Ryota, Yuki Masahiro, Dohra Hideo, Futamata Hiroyuki, Ohkuma Moriya, Kimbara Kazuhide, Shintani Masaki	4. 巻 88
2. 論文標題 Hitherto-Unnoticed Self-Transmissible Plasmids Widely Distributed among Different Environments in Japan	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Applied and Environmental Microbiology	6. 最初と最後の頁 e0111422
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/aem.01114-22	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Masuda Sachiko, Shibata Arisa, Shirasu Ken, Ohkuma Moriya	4. 巻 13
2. 論文標題 Insights into ecological roles of uncultivated bacteria in Katase hot spring sediment from long-read metagenomics	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Frontiers in Microbiology	6. 最初と最後の頁 1045931
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fmicb.2022.1045931	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Iino Takao, Ohkuma Moriya	4. 巻 72
2. 論文標題 Sideroxyarcus emersonii gen. nov. sp. nov., a neutrophilic, microaerobic iron- and thiosulfate-oxidizing bacterium isolated from iron-rich wetland sediment	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5347
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005347	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Sakurai Naomi, Tanno Hiroki, Iino Takao, Ohkuma Moriya, Endo Akihito	4. 巻 72
2. 論文標題 Genome-based, phenotypic and chemotaxonomic classification of Faecalibacterium strains: proposal of three novel species Faecalibacterium duncaniae sp. nov., Faecalibacterium hattorii sp. nov. and Faecalibacterium gallinarum sp. nov.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5379
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005379	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Ogasawara Ayaka, Itoh Takashi, Sakai Hiroyuki D., Shimizu Michiru, Yuki Masahiro, Kaneko Masanori, Takashina Tomonori, Ohkuma Moriya	4. 巻 72
2. 論文標題 Nanobdella aerobiophila gen. nov., sp. nov., a thermoacidophilic, obligate ectosymbiotic archaeon, and proposal of Nanobdellaceae fam. nov., Nanobdellales ord. nov. and Nanobdellia class. nov.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5489
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005489	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tohno Masanori, Tanizawa Yasuhiro, Sawada Hiroyuki, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Kobayashi Hisami	4. 巻 72
2. 論文標題 A novel species of lactic acid bacteria, Ligilactobacillus pabuli sp. nov., isolated from alfalfa silage	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5587
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005587	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hamana Koei, Hayashi Hidenori, Furuchi Takemitsu, Niitsu Masaru, Sakamoto Mitsuo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 38
2. 論文標題 Additional cellular polyamine data in the twenty bacterial phyla, Acidobacteria, Armatimonadetes, Atribacterota, Balneolaeota, Chlorobi, Chloroflexi, Chrysiogenetes, Deferribacteres, Elusimicrobia, Fusobacteria, Gemmatimonadetes, Ignavibacteriae, Kiritimatiellaeota, Lentisphaerae, Nitrospirae, Planctomycetes, Rhodothermaeota, Spirochaetes, Synergistetes, and Verrucomicrobia	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Microbial Resources and Systematics	6. 最初と最後の頁 17~30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kinjo Yukihiro, Bourguignon Thomas, Hongoh Yuichi, Lo Nathan, Tokuda Gaku, Ohkuma Moriya	4. 巻 10
2. 論文標題 Coevolution of Metabolic Pathways in Blattodea and Their Blattabacterium Endosymbionts, and Comparisons with Other Insect-Bacteria Symbioses	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Microbiology Spectrum	6. 最初と最後の頁 02779-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/spectrum.02779-22	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aoki Hiroyoshi, Masahiro Yuki, Shimizu Michiru, Hongoh Yuichi, Ohkuma Moriya, Yamagata Yutaka	4. 巻 12
2. 論文標題 Agarose gel microcapsules enable easy-to-prepare, picolitre-scale, single-cell genomics, yielding high-coverage genome sequences	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 17014 ~ 17026
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-022-20923-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Namwong Sirilak, Pandey Suchanat, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Tanasupawat Somboon	4. 巻 48
2. 論文標題 Characterization, genome annotation, and antibacterial properties of Actinopolyspora saharensis BKK2	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 ScienceAsia	6. 最初と最後の頁 635 ~ 635
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2306/scienceasia1513-1874.2022.087	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kanno Nanako, Kato Shingo, Ohkuma Moriya, Matsui Motomu, Iwasaki Wataru, Shigeto Shinsuke	4. 巻 3
2. 論文標題 Nondestructive microbial discrimination using single-cell Raman spectra and random forest machine learning algorithm	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 STAR Protocols	6. 最初と最後の頁 101812 ~ 101812
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.xpro.2022.101812	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yamada Muneki, Endoh Rikiya, Masumoto Hiroshi, Yoshihashi Yuma, Ohkuma Moriya, Degawa Yousuke	4. 巻 115
2. 論文標題 Taxonomic study of polymorphic basidiomycetous fungi <i>Sirobasidium</i> and <i>Sirotrema</i> : <i>Sirobasidium apiculatum</i> sp. nov., <i>Phaeotremella translucens</i> comb. nov. and rediscovery of <i>Sirobasidium japonicum</i> in Japan	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Antonie van Leeuwenhoek	6. 最初と最後の頁 1421 ~ 1436
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10482-022-01787-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Wu Linhuan, Ma Juncai, Ohkuma Moriya	4. 巻 12
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of <i>Vulcanisaeta souniana</i> Strain IC-059, a Hyperthermophilic Archaeon Isolated from Hot Spring Water in Japan	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01080-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/mra.01080-22	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Endoh Rikiya, Horiyama Maiko, Ohkuma Moriya	4. 巻 9
2. 論文標題 D-Fructose Assimilation and Fermentation by Yeasts Belonging to <i>Saccharomycetes</i> : Rediscovery of Universal Phenotypes and Elucidation of Fructophilic Behaviors in <i>Ambrosiozyma platypodis</i> and <i>Cyberlindnera americana</i>	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 758 ~ 758
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms9040758	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tourlousse Dieter M., Narita Koji, Miura Takamasa, Sakamoto Mitsuo, et al.	4. 巻 9
2. 論文標題 Validation and standardization of DNA extraction and library construction methods for metagenomics-based human fecal microbiome measurements	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiome	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40168-021-01048-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki-Hashido Nami, Tsuchida Sayaka, Hayakawa Takashi, Sakamoto Mitsuo, Azumano Akinori, Seino Satoru, Matsuda Ikki, Ohkuma Moriya, Ushida Kazunari	4. 巻 71
2. 論文標題 Lactobacillus nasalidis sp. nov., isolated from the forestomach of a captive proboscis monkey (Nasalis larvatus)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004787	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeyama Nao, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hiramoto Shigeru, Wang Jianpeng, Tone Shigenobu, Shiiba Kiwamu	4. 巻 9
2. 論文標題 Fecal Microbiota Perspective for Evaluation of Prebiotic Potential of Bamboo Hemicellulose Hydrolysate in Mice: A Preliminary Study	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 888 ~ 888
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms9050888	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iino Takao, Oshima Kenshiro, Hattori Masahira, Ohkuma Moriya, Amachi Seigo	4. 巻 114
2. 論文標題 Iodidimonas gelatinilytica sp. nov., aerobic iodide-oxidizing bacteria isolated from brine water and surface seawater	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Antonie van Leeuwenhoek	6. 最初と最後の頁 625 ~ 631
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10482-021-01546-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Toyoda Atsushi, Murakami Takumi, Mori Hiroshi, Morohoshi Sho, Kunihiro Tadao, Iino Takao, Ohkuma Moriya	4. 巻 65
2. 論文標題 Copro bacter secundus subsp. similis subsp. nov. and Solibaculum mannosilyticum gen. nov., sp. nov., isolated from human feces	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology and Immunology	6. 最初と最後の頁 245 ~ 256
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1348-0421.12886	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 10
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Longicatena caecimuris Strain 3BBH23, Isolated from Healthy Japanese Feces	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00282-21	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tohno Masanori, Tanizawa Yasuhiro, Kojima Yoichiro, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Kobayashi Hisami	4. 巻 71
2. 論文標題 Lactobacillus corticis sp. nov., isolated from hardwood bark	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004882	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maejima Yoshiaki, Iino Takao, Moriuchi Ryota, Kushimoto Koya, Muraguchi Yusuke, Fukuda Kohei, Nojiri Hideaki, Ohkuma Moriya, Dohra Hideo, Kimbara Kazuhide, Shintani Masaki	4. 巻 78
2. 論文標題 Fluviispira sanaruensis sp., nov., Isolated from a Brackish Lake in Hamamatsu, Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Current Microbiology	6. 最初と最後の頁 3268 ~ 3276
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00284-021-02561-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Saeng-in Patcharin, Kanchanasin Pawina, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Phongsopitanun Wongsakorn, Tanasupawat Somboon	4. 巻 71
2. 論文標題 Actinoplanes lichenicola sp. nov. and Actinoplanes ovalisporus sp. nov., isolated from lichen in Thailand	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004921	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi Hisami, Tanizawa Yasuhiro, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Tohno Masanori	4. 巻 71
2. 論文標題 Taxonomic status of the species <i>Clostridium methoxybenzovorans</i> Mechichi et al. 1999	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004951	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Ohkuma Moriya	4. 巻 9
2. 論文標題 A Single Bacterium Capable of Oxidation and Reduction of Iron at Circumneutral pH	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology Spectrum	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/Spectrum.00161-21	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Chen Yuxin, Nishihara Arisa, Iino Takao, Ohkuma Moriya, Haruta Shin	4. 巻 71
2. 論文標題 <i>Caldicellulosiruptor diazotrophicus</i> sp. nov., a thermophilic, nitrogen-fixing fermentative bacterium isolated from a terrestrial hot spring in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005014	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanno Nanako, Kato Shingo, Ohkuma Moriya, Matsui Motomu, Iwasaki Wataru, Shigeto Shinsuke	4. 巻 24
2. 論文標題 Machine learning-assisted single-cell Raman fingerprinting for in situ and nondestructive classification of prokaryotes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 iScience	6. 最初と最後の頁 102975 ~ 102975
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.isci.2021.102975	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Iino Takao, Shono Nobuaki, Ito Kimio, Nakamura Ryuhei, Sueoka Kazuo, Harayama Shigeaki, Ohkuma Moriya	4. 巻 10
2. 論文標題 Nitrite as a causal factor for nitrate dependent anaerobic corrosion of metallic iron induced by Prolixibacter strains	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 MicrobiologyOpen	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mbo3.1225	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Gile Gillian H., Taerum Stephen J., Jasso-Selles Daniel E., Sillam-Dusses David, Ohkuma Moriya, Kitade Osamu, Noda Satoko	4. 巻 172
2. 論文標題 Molecular Phylogenetic Position of Microjoenia (Parabasalia: Spirotrichonymphea) from Reticulitermes and Hodotermopsis Termite Hosts	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Protist	6. 最初と最後の頁 125836 ~ 125836
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.protis.2021.125836	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi Hisami, Tanizawa Yasuhiro, Yagura Masaru, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Tohno Masanori	4. 巻 71
2. 論文標題 Clostridium zeae sp. nov., isolated from corn silage	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005088	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sa' diyah Wasiatus, Hashimoto Akira, Okada Gen, Ohkuma Moriya	4. 巻 13
2. 論文標題 Notes on Some Interesting Sporocarp-Inhabiting Fungi Isolated from Xylarialean Fungi in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Diversity	6. 最初と最後の頁 574 ~ 574
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/d13110574	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Yuki Masahiro, Murakami Takumi, Mori Hiroshi, Iino Takao, Ohkuma Moriya	4. 巻 71
2. 論文標題 Adlercreutzia hattorii sp. nov., an equol non-producing bacterium isolated from human faeces	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005121	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanchanasin Pawina, Phongsopitanun Wongsakorn, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Nakashima Takuji, Tanasupawat Somboon	4. 巻 71
2. 論文標題 Actinomadura violacea sp. nov., a madurastatin A1-producing strain isolated from lichen in Thailand	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005126	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tohno Masanori, Tanizawa Yasuhiro, Kojima Yoichiro, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Kobayashi Hisami	4. 巻 71
2. 論文標題 Lentilactobacillus fungorum sp. nov., isolated from spent mushroom substrates	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005184	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Omokawa Hiromi, Kurosawa Norio, Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Sakai Hiroyuki D.	4. 巻 10
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of a Novel Sulfolobales Archaeon Strain, HS-7, Isolated from the Unzen Hot Spring in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00582-21	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Kumar Naveen, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 10
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Megamonas funiformis Strain 1CBH44, Isolated from Human Feces	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00785-21	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakai Hiroyuki D., Nur Naswandi, Kato Shingo, Yuki Masahiro, Shimizu Michiru, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Suwanto Antonius, Kurosawa Norio	4. 巻 119
2. 論文標題 Insight into the symbiotic lifestyle of DPANN archaea revealed by cultivation and genome analyses	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Proceedings of the National Academy of Sciences	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1073/pnas.2115449119	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuncharoen Nattakorn, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Okuma Moriya, Booncharoen Auttaporn, Mhuantong Wuttichai, Tanasupawat Somboon	4. 巻 254
2. 論文標題 Comparative genomics and proposal of Streptomyces radialis sp. nov., an endophytic actinomycete from roots of plants in Thailand	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Microbiological Research	6. 最初と最後の頁 126889 ~ 126889
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.micres.2021.126889	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Igai Katsura, Kitade Osamu, Fu Jieyang, Omata Kazumi, Yonezawa Takahiro, Ohkuma Moriya, Hongoh Yuichi	4. 巻 31
2. 論文標題 Fine scale genetic diversity and putative ecotypes of oxymonad protists coinhabiting the hindgut of Reticulitermes speratus	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Ecology	6. 最初と最後の頁 1317 ~ 1331
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/mec.16309	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Delgado Gregorio, Miller Andrew N., Hashimoto Akira, Iida Toshiya, Ohkuma Moriya, Okada Gen	4. 巻 21
2. 論文標題 A phylogenetic assessment of Endocalyx (Cainiaceae, Xylariales) with <i>E. grossus</i> comb. et stat. nov.	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Mycological Progress	6. 最初と最後の頁 221 ~ 242
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11557-021-01759-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shinkai Takumi, Ikeyama Nao, Kumagai Masahiko, Ohmori Hideyuki, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Mitsumori Makoto	4. 巻 72
2. 論文標題 <i>Prevotella lacticifex</i> sp. nov., isolated from the rumen of cows	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.005278	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanno Nanako, Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Shigeto Shinsuke	4. 巻 -
2. 論文標題 Resonance Raman analysis of intracellular vitamin B12 analogs in methanogenic archaea	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Analytical Science Advances	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ansa.202100042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 大熊盛也	4. 巻 75
2. 論文標題 環境と健康の分野に有用な微生物の研究材料の整備	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 生物の科学 遺伝	6. 最初と最後の頁 560-565
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shi Wenyu, Sun Qinglan, Fan Guomei, Hideaki Sugawara, Moriya Ohkuma, Itoh Takashi, et al.	4. 巻 49
2. 論文標題 gcType: a high-quality type strain genome database for microbial phylogenetic and functional research	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Nucleic Acids Research	6. 最初と最後の頁 D694 ~ D705
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/nar/gkaa957	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kato Shingo, Ohnishi Masafumi, Nagamori Mai, Yuki Masahiro, Takashina Tomonori, Ohkuma Moriya, Itoh Takashi	4. 巻 71
2. 論文標題 Conexivisphaera calida gen. nov., sp. nov., a thermophilic sulfur- and iron-reducing archaeon, and proposal of Conexivisphaeraeaceae fam. nov., Conexivisphaerales ord. nov., and Conexivisphaeria class. nov. in the phylum Thaumarchaeota	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 4595
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004595	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Songsumanus Apakorn, Kuncharoen Nattakorn, Kudo Takuji, Yuki Masahiro, Ohkuma Moriya, Igarashi Yasuhiro, Tanasupawat Sombon	4. 巻 74
2. 論文標題 Actinomadura decatromicini sp. nov., isolated from mountain soil in Thailand	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Antibiotics	6. 最初と最後の頁 51 ~ 58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41429-020-0353-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanno Hiroki, Fujii Tadashi, Hirano Katsuaki, Maeno Shintaro, Tonozuka Takashi, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Tochio Takumi, Endo Akihito	4. 巻 13
2. 論文標題 Characterization of fructooligosaccharide metabolism and fructooligosaccharide-degrading enzymes in human commensal butyrate producers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Gut Microbes	6. 最初と最後の頁 1 ~ 20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19490976.2020.1869503	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 10
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of <i>Alistipes indistinctus</i> Strain 2BBH45, Isolated from the Feces of a Healthy Japanese Male	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01284-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.01284-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeyama Nao, Ohkuma Moriya, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 8
2. 論文標題 Stress Response of <i>Mesosutterella multiformis</i> Mediated by Nitrate Reduction	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microorganisms	6. 最初と最後の頁 2003 ~ 2003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/microorganisms8122003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Enomoto Shigeaki, Shimane Yasuhiro, Ihara Kunio, Kamekura Masahiro, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Takahashi-Ando Naoko, Fukushima Yasumasa, Yoshida Yasuhiko, Usami Ron, Takai Ken, Minegishi Hiroaki	4. 巻 70
2. 論文標題 <i>Haloarcula mannanytica</i> sp. nov., a galactomannan-degrading haloarchaeon isolated from commercial salt	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 6331 ~ 6337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004535	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeyama Nao, Murakami Takumi, Toyoda Atsushi, Mori Hiroshi, Iino Takao, Ohkuma Moriya, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 9
2. 論文標題 Microbial interaction between the succinate utilizing bacterium <i>Phascolarctobacterium faecium</i> and the gut commensal <i>Bacteroides thetaiotaomicron</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 MicrobiologyOpen	6. 最初と最後の頁 e1111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mbo3.1111	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Toyoda Atsushi, Murakami Takumi, Mori Hiroshi, Ohkuma Moriya	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of <i>Faecalibacillus intestinalis</i> JCM 34082, Isolated from Feces from a Healthy Japanese Female	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01160-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.01160-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of <i>Adlercreutzia</i> sp. Strain 8CFCBH1, a Potent Producer of Equol, Isolated from Healthy Japanese Feces	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01240-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.01240-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashima Masako, Manabe Ri-ichiroh, Ohkuma Moriya	4. 巻 9
2. 論文標題 Draft Genome Sequence of Oleaginous Yeast <i>Saitozyma</i> sp. Strain JCM 24511, Isolated from Soil on Iriomote Island, Okinawa, Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00196-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00196-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kanchanasin Pawina, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Phongsopitanun Wongsakorn, Tanasupawat Somboon	4. 巻 70
2. 論文標題 <i>Nocardia aurantiaca</i> sp. nov., isolated from soil in Thailand	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 5432 ~ 5438
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004432	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Bourguignon Thomas, Kinjo Yukihiko, Villa-Martin Paula, Coleman Nicholas V., Tang Qian, Arab Daej A., Wang Zongqing, Tokuda Gaku, Hongoh Yuichi, Ohkuma Moriya, Ho Simon Y.W., Pigolotti Simone, Lo Nathan	4. 巻 30
2. 論文標題 Increased Mutation Rate Is Linked to Genome Reduction in Prokaryotes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Current Biology	6. 最初と最後の頁 3848 ~ 3855.e4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cub.2020.07.034	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takaki Kotaro, Tahara Yuhei O., Nakamichi Nao, Hasegawa Yusuke, Shintani Masaki, Ohkuma Moriya, Miyata Makoto, Futamata Hiroyuki, Tashiro Yosuke	4. 巻 86
2. 論文標題 Multilamellar and Multivesicular Outer Membrane Vesicles Produced by a <i>Buttiauxella agrestis</i> <i>tolB</i> Mutant	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Applied and Environmental Microbiology	6. 最初と最後の頁 e01131-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/AEM.01131-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura Yuki, Otagiri Masato, Yuki Masahiro, Shimizu Michiru, Inoue Jun-ichi, Moriya Shigeharu, Ohkuma Moriya	4. 巻 14
2. 論文標題 Division of functional roles for termite gut protists revealed by single-cell transcriptomes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The ISME Journal	6. 最初と最後の頁 2449 ~ 2460
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41396-020-0698-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takeuchi Mariko, Kuwahara Hirokazu, Murakami Takumi, Takahashi Kazuki, Kajitani Rei, Toyoda Atsushi, Itoh Takehiko, Ohkuma Moriya, Hongoh Yuichi	4. 巻 14
2. 論文標題 Parallel reductive genome evolution in <i>Desulfovibrio</i> ectosymbionts independently acquired by <i>Trichonympha</i> protists in the termite gut	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The ISME Journal	6. 最初と最後の頁 2288 ~ 2301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41396-020-0688-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shirouzu Takashi, Takamatsu Susumu, Hashimoto Akira, Meeboon Jamjan, Ohkuma Moriya	4. 巻 61
2. 論文標題 Phylogenetic overview of Erysiphaceae based on nrDNA and MCM7 sequences	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Mycoscience	6. 最初と最後の頁 249 ~ 258
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.myc.2020.03.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Liou Jong-Shian, Huang Chien-Hsun, Ikeyama Nao, Lee Ai-Yun, Chen I-Ching, Blom Jochen, Chen Chih-Chieh, Chen Chia-Hsuan, Lin Yu-Chun, Hsieh Sung-Yuan, Huang Lina, Ohkuma Moriya, Watanabe Koichi, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 70
2. 論文標題 Prevotella hominis sp. nov., isolated from human faeces	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 4767 ~ 4773
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004342	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Noda Satoko, Koyama Fumiya, Aihara Chihiro, Ikeyama Nao, Yuki Masahiro, Ohkuma Moriya, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 70
2. 論文標題 Lactococcus insecticola sp. nov. and Lactococcus hodotermopsisidis sp. nov., isolated from the gut of the wood-feeding lower termite Hodotermopsis sjostedti	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 4515 ~ 4522
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004309	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tourlousse Dieter M., Sakamoto Mitsuo, Miura Takamasa, Narita Koji, Ohashi Akiko, Uchino Yoshihito, Yamazoe Atsushi, Kameyama Keishi, Terauchi Jun, Ohkuma Moriya, Kawasaki Hiroko, Sekiguchi Yuji	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Blautia producta JCM 1471T	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00141-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00141-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tourlousse Dieter M., Sakamoto Mitsuo, Miura Takamasa, Narita Koji, Ohashi Akiko, Uchino Yoshihito, Yamazoe Atsushi, Kameyama Keishi, Terauchi Jun, Ohkuma Moriya, Kawasaki Hiroko, Sekiguchi Yuji	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Flavonifractor plautii JCM 32125T	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00135-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00135-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tourlousse Dieter M., Sakamoto Mitsuo, Miura Takamasa, Narita Koji, Ohashi Akiko, Uchino Yoshihito, Yamazoe Atsushi, Kameyama Keishi, Terauchi Jun, Ohkuma Moriya, Kawasaki Hiroko, Sekiguchi Yuji	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Megamonas funiformis JCM 14723T	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00142-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00142-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tourlousse Dieter M., Sakamoto Mitsuo, Miura Takamasa, Narita Koji, Ohashi Akiko, Uchino Yoshihito, Yamazoe Atsushi, Kameyama Keishi, Terauchi Jun, Ohkuma Moriya, Kawasaki Hiroko, Sekiguchi Yuji	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Collinsella aerofaciens JCM 10188T	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00134-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00134-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Athalassotoga saccharophila Strain NAS-01, a Deep-Branching Thermophilic Lineage in the Phylum Thermotogae	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00322-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00322-20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato Takaaki, Takada Daisuke, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Atomi Haruyuki	4. 巻 24
2. 論文標題 Integration of large heterologous DNA fragments into the genome of <i>Thermococcus kodakarensis</i>	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Extremophiles	6. 最初と最後の頁 339 ~ 353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00792-020-01159-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura Yuki, Kume Keitaro, Sonehara Keito, Tanifuji Goro, Shiratori Takashi, Ishida Ken-ichiro, Hashimoto Tetsuo, Inagaki Yuji, Ohkuma Moriya	4. 巻 8
2. 論文標題 Mitochondrial Genomes of <i>Hemiarma marina</i> and <i>Leucocryptos marina</i> Revised the Evolution of Cytochrome c Maturation in Cryptista	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Frontiers in Ecology and Evolution	6. 最初と最後の頁 140
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fevo.2020.00140	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ikeyama Nao, Toyoda Atsushi, Morohoshi Sho, Kunihiro Tadao, Murakami Takumi, Mori Hiroshi, Iino Takao, Ohkuma Moriya, Sakamoto Mitsuo	4. 巻 70
2. 論文標題 <i>Amedibacterium intestinale</i> gen. nov., sp. nov., isolated from human faeces, and reclassification of <i>Eubacterium dolichum</i> Moore et al. 1976 (Approved Lists 1980) as <i>Amedibacillus dolichus</i> gen. nov., comb. nov	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 3656 ~ 3664
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004215	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Klykleung Nattaporn, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Phongsopitanun Wongsakorn, Inahashi Yuki, Matsumoto Atsuko, Tanasupawat Somboon	4. 巻 70
2. 論文標題 <i>Streptomyces mimosae</i> sp. nov., an endophytic actinomycete isolated from the root of <i>Mimosa pudica</i> in Thailand	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 3316 ~ 3322
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004170	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tanizawa Yasuhiro, Kobayashi Hisami, Nomura Masaru, Sakamoto Mitsuo, Arita Masanori, Nakamura Yasukazu, Ohkuma Moriya, Tohno Masanori	4. 巻 70
2. 論文標題 Lactobacillus buchneri subsp. silagei subsp. nov., isolated from rice grain silage	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 3111 ~ 3116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004138	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi Hisami, Tanizawa Yasuhiro, Sakamoto Mitsuo, Nakamura Yasukazu, Ohkuma Moriya, Tohno Masanori	4. 巻 70
2. 論文標題 Reclassification of Clostridium diolis Biebl and Sproer 2003 as a later heterotypic synonym of Clostridium beijerinckii Donker 1926 (Approved Lists 1980) emend. Keis et al. 2001	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 2463 ~ 2466
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004059	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Dekio Itaru, Sakamoto Mitsuo, Suzuki Tomo, Yuki Masahiro, Kinoshita Shigeru, Murakami Yoshiyuki, Ohkuma Moriya	4. 巻 70
2. 論文標題 Cutibacterium modestum sp. nov., isolated from meibum of human meibomian glands, and emended descriptions of Cutibacterium granulosum and Cutibacterium namnetense	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 2457 ~ 2462
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.004058	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Itoh Takashi, Miura Tatsuki, Sakai Hiroyuki D., Kato Shingo, Ohkuma Moriya, Takashina Tomonori	4. 巻 70
2. 論文標題 Sulfuracidifex tepidarius gen. nov., sp. nov. and transfer of Sulfolobus metallicus Huber and Stetter 1992 to the genus Sulfuracidifex as Sulfuracidifex metallicus comb. nov.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 1837 ~ 1842
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003981	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Akkermansia muciniphila JCM 30893, Isolated from Feces of a Healthy Japanese Male	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01543-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.01543-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kuncharoen Nattakorn, Kudo Takuji, Yuki Masahiro, Okuma Moriya, Booncharoen Auttaporn, Tanasupawat Somboon	4. 巻 42
2. 論文標題 Micromonospora musae sp. nov., an endophytic actinomycete isolated from roots of Musa species	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Systematic and Applied Microbiology	6. 最初と最後の頁 126020 ~ 126020
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.syapm.2019.126020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Klykleung Nattaporn, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Phongsopitanun Wongsakorn, Pittayakhajonwut Pattama, Tanasupawat Somboon	4. 巻 202
2. 論文標題 Nonomuraea phyllanthi sp. nov., an endophytic actinomycete isolated from the leaf of Phyllanthus amarus	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Archives of Microbiology	6. 最初と最後の頁 55 ~ 61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00203-019-01717-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kanchanasin Pawina, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Kuncharoen Nattakorn, Phongsopitanun Wongsakorn, Tanasupawat Somboon	4. 巻 70
2. 論文標題 Streptomyces bauhinae sp. nov., isolated from tree bark of Bauhinia variegata Linn. in Thailand	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 228 ~ 233
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003743	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Ogata Yusuke, Suda Wataru, Iino Takao, Hattori Masahira, Ohkuma Moriya	4. 巻 70
2. 論文標題 Alistipes communis sp. nov., Alistipes dispar sp. nov. and Alistipes onderdonkii subsp. vulgaris subsp. nov., isolated from human faeces, and creation of Alistipes onderdonkii subsp. onderdonkii subsp. nov.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 473 ~ 480
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003778	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sakamoto Mitsuo, Ikeyama Nao, Toyoda Atsushi, Murakami Takumi, Mori Hiroshi, Iino Takao, Ohkuma Moriya	4. 巻 70
2. 論文標題 Dialister hominis sp. nov., isolated from human faeces	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 589 ~ 595
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003797	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Maejima Yoshiaki, Iino Takao, Muraguchi Yusuke, Fukuda Kohei, Ohkuma Moriya, Suzuki Tomohiro, Moriuchi Ryota, Dohra Hideo, Kimbara Kazuhide, Shintani Masaki	4. 巻 77
2. 論文標題 Chryseotalea sanaruensis gen. nov., sp., nov., a Member of the Family Cytophagaceae, Isolated from a Brackish Lake in Hamamatsu Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Current Microbiology	6. 最初と最後の頁 306 ~ 312
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00284-019-01823-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Klykleung Nattaporn, Yuki Masahiro, Kudo Takuji, Ohkuma Moriya, Phongsopitanun Wongsakorn, Pittayakhajonwut Pattama, Tanasupawat Somboon	4. 巻 70
2. 論文標題 Microbispora catharanthi sp. nov., a novel endophytic actinomycete isolated from the root of Catharanthus roseus	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 964 ~ 970
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003858	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Iino Takao, Kawai Shigeru, Yuki Masahiro, Dekio Itaru, Ohkuma Moriya, Haruta Shin	4. 巻 70
2. 論文標題 Thermaurantimonas aggregans gen. nov., sp. nov., a moderately thermophilic heterotrophic aggregating bacterium isolated from microbial mats at a terrestrial hot spring	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 1117 ~ 1121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003888	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ogata Yusuke, Sakamoto Mitsuo, Ohkuma Moriya, Hattori Masahira, Suda Wataru	4. 巻 9
2. 論文標題 Complete Genome Sequence of Akkermansia muciniphila JCM 30893, Isolated from Feces of a Healthy Japanese Male	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e01543-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.01543-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Hirai Miho, Ohkuma Moriya, Suzuki Katsuhiko	4. 巻 14
2. 論文標題 Microbial metabolisms in an abyssal ferromanganese crust from the Takuyo-Daigo Seamount as revealed by metagenomics	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 PLOS ONE	6. 最初と最後の頁 e0224888
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1371/journal.pone.0224888	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Itoh Takashi, Yuki Masahiro, Nagamori Mai, Ohnishi Masafumi, Uematsu Katsuyuki, Suzuki Katsuhiko, Takashina Tomonori, Ohkuma Moriya	4. 巻 13
2. 論文標題 Isolation and characterization of a thermophilic sulfur- and iron-reducing thaumarchaeote from a terrestrial acidic hot spring	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 The ISME Journal	6. 最初と最後の頁 2465 ~ 2474
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41396-019-0447-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kuncharoen Nattakorn, Kudo Takuji, Yuki Masahiro, Okuma Moriya, Pittayakhajonwut Pattama, Tanasupawat Somboon	4. 巻 69
2. 論文標題 Micromonospora radialis sp. nov., isolated from roots of Azadirachta indica var. siamensis Valenton, and reclassification of Jishengella zingiberis as Micromonospora zingiberis comb. nov.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 2884 ~ 2891
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003574	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kunthiphun Sineenath, Wattanagonniyom Thippawan, Endoh Rikiya, Takashima Masako, Ohkuma Moriya, Tanasupawat Somboon, Savarajara Ancharida	4. 巻 69
2. 論文標題 Heterocephalacria mucosa sp. nov., a new basidiomycetous yeast species isolated from a mangrove forest in Thailand	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology	6. 最初と最後の頁 2823 ~ 2827
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1099/ijsem.0.003562	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirao Akira S., Imai Ryosuke, Endoh Rikiya, Ohkuma Moriya, Degawa Yousuke	4. 巻 8
2. 論文標題 Draft Genome Sequence of Novel Metschnikowia sp. Strain JCM 33374, a Nectar Yeast Isolated from a Bumblebee	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbiology Resource Announcements	6. 最初と最後の頁 e00704-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1128/MRA.00704-19	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Shingo, Nakano Shinsaku, Kouduka Mariko, Hirai Miho, Suzuki Katsuhiko, Itoh Takashi, Ohkuma Moriya, Suzuki Yohey	4. 巻 34
2. 論文標題 Metabolic Potential of As-yet-uncultured Archaeal Lineages of <i>Candidatus</i> Hydrothermarchaeota Thriving in Deep-sea Metal Sulfide Deposits	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Microbes and Environments	6. 最初と最後の頁 293 ~ 303
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1264/jsme2.ME19021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計160件（うち招待講演 33件 / うち国際学会 27件）

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 絶対共生性ナノアーキアから探る初期生物の姿
3. 学会等名 第48回 生命の起原および進化学会 学術講演会（招待講演）
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 理研BRC-JCMにおけるアーキア・極限環境細菌の整備
3. 学会等名 公益財団法人発酵研究所 学会・研究部会助成 公開シンポジウム「微生物リソース整備とその利活用：現状と今後の展望」（招待講演）
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 遠藤力也、大熊盛也
2. 発表標題 Quercus属の樹液に見られる 酵母の種多様性
3. 学会等名 第135回日本森林学会大会
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 久富敦、大熊盛也、坂本光央
2. 発表標題 液液共培養法による腸内細菌の分離と同定
3. 学会等名 日本農芸化学会2024年度大会
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 Itoh Takashi、Ohkuma Moriya
2. 発表標題 Current activities of Japan Collection of Microorganisms
3. 学会等名 World Data Center for Microorganism 2023 Annual Meeting (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Endoh Rikiya
2. 発表標題 Ecology and potential as bioresource of 'sap yeasts' on Quercus trees
3. 学会等名 Tsukuba Conference 2023 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Hashimoto Akira
2. 発表標題 Exploration of uncultivated fungi
3. 学会等名 Tsukuba Conference 2023 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Nishihara Arisa
2. 発表標題 Nitrogen-fixing microorganisms in primitive ecosystems
3. 学会等名 Tsukuba Conference 2023 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Takahashi Kazuki、Kuwahara Hirokazu、Horikawa Yutaro、Izawa Kazuki、Inagaki Tatsuya、Yuki Masahiro、Ohkuma Moriya、Hongoh Yuichi
2. 発表標題 Discovery and evolution of obligately-intracellular parasites belonging to the class Clostridia
3. 学会等名 The 36th meeting of Japan Society of Microbial Ecology & The 13th meeting of Asian Symposium of Microbial Ecology (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Kei Kong Suet、Igai Katsura、Takahashi Kazuki、Murooka Satoshi、Kuwahara Hirokazu、Sato Tomoyuki、Ohkuma Moriya、Hongoh Yuichi
2. 発表標題 Ecology and physiology of endonuclear alphaproteobacterial symbionts (order Holosporales) infecting termite gut protists
3. 学会等名 The 36th meeting of Japan Society of Microbial Ecology & The 13th meeting of Asian Symposium of Microbial Ecology (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 伊藤隆
2. 発表標題 原核生物命名規約 (ICNP) はどのように未培養微生物を扱ってきたか
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 ナノアーキアの初の学名承認に至るまでの障壁と予想外の結末
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 DPANNアーキアの共生機構に迫る
2. 発表標題 加藤真悟
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 酒井博之、面川博美、中村光一、高見清正、中川聡、布浦拓郎、大熊盛也、黒沢則夫
2. 発表標題 酸性温泉からの新規DPANNアーキア培養株の確立
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 大野一騎、佐藤雄介、徳田真穂、新谷政己、大熊盛也、二又裕之、田代陽介
2. 発表標題 高効率性膜認識プローブを用いた微生物集団内における膜小胞産生細菌の検出
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 岸穂乃香、森下新大、雪真弘、清水美智留、大熊盛也、岩田智也、野田悟子
2. 発表標題 火山性酸性河川における河床バイオフィルムの微生物群集構造
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 阿部晃大、雪真弘、清水美智留、大熊盛也、野田悟子
2. 発表標題 シロアリ腸内における乳酸菌の多様性と宿主特異性
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 丸岡直弥、工藤凜平、猪飼桂、雪真弘、清水美智留、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ・キゴキブリ腸内原生物に共生する新規Deferribacterota門細菌の発見と SAG/MAG解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 齋藤崇登、室岡聡、猪飼桂、高橋一樹、佐藤朋之、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 他細菌種に特異的に付着共生するAlphaproteobacteriaの形態とゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 杉山奈緒、高橋一樹、関謙二郎、堀川雄太郎、佐藤朋之、桑原宏和、村上匠、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物細胞共生Mycoplasmata門細菌の生態とゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 大須賀奨、高橋一樹、猪飼桂、雪真弘、清水美智留、桑原宏和、村上匠、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物に細胞内共生するPlanctomycetota門細菌の発見とゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 板垣優大、高橋一樹、雪真弘、清水美智留、村上匠、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内で優占するBetaproteobacteria綱細菌の1細胞ゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Fu Jieyang、Liu Yiting、猪飼桂、桑原宏和、木原久美子、村上匠、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物Mixotricha paradoxaと2種の細胞表面付着共生細菌の共生機構の解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 西原亜理沙、大熊盛也、延優
2. 発表標題 大規模ゲノム系統樹の構築により明らかになった原核生物の代謝多様性と分岐時期の関係
3. 学会等名 日本微生物生態学会第36回浜松大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 猪飼桂、高橋雄大、守川貴裕、大熊盛也、山田明德、井上徹志、本郷裕一
2. 発表標題 ゴキブリ目昆虫腸内原生生物の相利共生体への進化
3. 学会等名 日本共生生物学会第7回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 橋本陽、大熊盛也
2. 発表標題 未同定・未培養真菌DNA配列の実体探索
3. 学会等名 第6回環境DNA学会九州大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 西原亜理沙、橋本拓哉、大熊盛也
2. 発表標題 放線菌のゲノム情報を活用した未同定NRPS遺伝子の探索
3. 学会等名 2023年度日本放線菌学会広島大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 大熊盛也
2. 発表標題 微生物間共生とバイオリソースの整備
3. 学会等名 第96回日本生化学会大会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Hashimoto Akira
2. 発表標題 Systematics of Ascomycota: Past, present, and future challenges
3. 学会等名 Asian Mycological Congress 2023 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Ohkuma Moriya
2. 発表標題 Recent activity of JCM
3. 学会等名 ANRRC 2023 (The Asian Network of Research Resource Centers) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 遠藤力也
2. 発表標題 森林に潜む酵母
3. 学会等名 第75回日本生物工学会大会 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 丸岡直弥、猪飼桂、工藤凜平、小野内思有、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリとキゴキブリの共通祖先における腸内原生物ー細菌複合共生系の獲得と亜社会性の起源
3. 学会等名 日本進化学会第25回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Nishihara Arisa、Tsukatani Yusuke、Azai Chihiro、Ohkuma Moriya、Nobu Masaru Konishi
2. 発表標題 Reconstruction of nitrogenase-oxidoreductase family tree reveals the evolutionary history of nitrogen fixation and its evolutionary timing
3. 学会等名 15th European Nitrogen Fixation Conference (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 加藤真悟、伊藤隆、小笠原綾香、高品知典、大熊盛也
2. 発表標題 好気条件下で増殖するナノアーキアMJ1株およびMJ2株の性状・ゲノム
3. 学会等名 第35回日本Archaea研究会講演会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 小澤芳里、森達則、山本安里沙、伊藤翠子、佐藤拓海、大熊盛也、坂本光央、松谷峰之介、川崎信治
2. 発表標題 クマバチに分布する新種の乳酸菌群で構成される腸内細菌叢の解析
3. 学会等名 日本乳酸菌学会2023年度大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 橋本陽
2. 発表標題 真菌類、特に子のう菌門の分離培養とその課題
3. 学会等名 公益財団法人発酵研究所 学会・研究部会助成公開シンポジウム「微生物の分離・培養を考える」(招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 飯田敏也、大熊盛也
2. 発表標題 理研BRC-JCMにおける微生物株の寄託・提供業務システムおよび微生物株データベースの運用について
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 西原亜理沙、大熊盛也、延 優
2. 発表標題 大規模ゲノム解析による原核生物の多様化時期と代謝多様性の推定
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 遠藤力也、伴さやか、林将大、田中香お里、矢口貴志、大熊盛也
2. 発表標題 微生物株の新規MALDI-TOF MSレファレンスライブラリー 'EMALiMB' の開発
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 加藤真悟、鈴幸二、大熊盛也
2. 発表標題 昨年度オンライン公開した JCM 株一覧表の更新について
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 丸岡直弥、工藤凜平、猪飼 桂、雪 真弘、大熊盛也、本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ・キゴキブリ腸内原生物に共生する新規 Deferribacterota 門細菌の発見と1 細胞ゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 青木敬太、山本紘輔、大熊盛也、杉田 隆、田中尚人、高島昌子
2. 発表標題 マグネシウムの添加によって伸長する Trichosporon asahii の菌糸と細胞小器官の動態変化
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 柴田紗帆、橋本陽、大熊盛也
2. 発表標題 クロボキン亜門菌類を対象とした微生物資源開発に関する研究 (I)
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 久富敦、Kastawa Ni Wayan Eka Putri Gayatri、Song Isaiah、大熊盛也、吹谷智、坂本光央
2. 発表標題 ヒト腸内から分離されたデオキシコール酸を産生する新菌種 Claveliimonas bilis
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 坂本光央、池山菜緒、豊田敦、村上匠、森宙史、飯野隆夫、大熊盛也
2. 発表標題 コハク酸利用菌とコハク酸産生菌との微生物間相互作用
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 阿部晃大、久富敦、坂本光央、大熊盛也、野田悟子
2. 発表標題 ヤエヤマシロアリから単離した新種候補株の記載と <i>Lactococcus</i> 属の分類学的検討
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 今川祐美子、坂本光央、久富敦、大熊盛也、野田悟子
2. 発表標題 タイワンシロアリから単離した <i>Lactovum</i> 属の新種
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 岩城志乃、伊藤隆、岡田元、坂本光央、飯野隆夫、加藤真悟、遠藤力也、押田祐美、橋本陽、清水美智留、鈴幸二、森下羊子、飯田敏也、西原亜理沙、大熊盛也
2. 発表標題 理研JCMの2022年度活動報告
3. 学会等名 日本微生物資源学会第29回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Iino Takao, Oshima Kenshiro, Hattori Masahira, Ohkuma Moriya, Amachi Seigo
2. 発表標題 Iodidimonas denitrificans sp. nov., an aerobic nitrate-reducing bacterium isolated from iodide-rich brine and inducing iron corrosion concomitant with nitrate reduction
3. 学会等名 15th International Conference on Culture Collections (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Hashimoto Akira, Ohkuma Moriya
2. 発表標題 Phylogenetic and morphological re-evaluation of Camptophora
3. 学会等名 15th International Conference on Culture Collections (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Nishihara Arisa, Ohkuma Moriya, Nobu Masaru Konishi
2. 発表標題 Estimating the age of divergence date by constructing a large-scale genome phylogenetic tree
3. 学会等名 15th International Conference on Culture Collections (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 遠藤力也
2. 発表標題 酵母の機能形質と環境条件との関係
3. 学会等名 日本菌学会第67回大会自由集会 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 好気条件下で生育する新規DPANNアーキアの培養
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2023 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Nishihara Arisa, Tsukatani Yusuke, Azai Chihiro, Ohkuma Moriya, Nobu Masaru Konishi
2. 発表標題 Reconstruction of evolutionary history from the nitrogenase-oxidoreductase family revealed timings of the origins of nitrogen fixation and photosynthesis
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2023
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 大熊盛也
2. 発表標題 JCMにおける一般微生物のリソース整備
3. 学会等名 第96回日本細菌学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 大熊盛也
2. 発表標題 微生物資源と系統分類学のこれから
3. 学会等名 公開シンポジウム：新たな時代を拓く微生物分類学：現状と展望 (招待講演)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 坂本光央; 櫻井直美; 丹野広貴; 飯野隆夫; 大熊盛也; 遠藤明仁
2. 発表標題 ゲノム情報、表現性状および化学分類学的性状に基づく <i>Faecalibacterium</i> 属の分類
3. 学会等名 第96回日本細菌学会総会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 久富敦; 大熊盛也; 坂本光央
2. 発表標題 ヒト糞便から分離された新菌種 <i>Sellimonas catena</i>
3. 学会等名 第96回日本細菌学会総会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 猪飼桂; 高橋雄大; 守川貴裕; 大熊盛也; 山田明徳; 井上徹志; 本郷裕一
2. 発表標題 寄生性原生生物におけるセルラーゼ遺伝子獲得と相利共生体への進化
3. 学会等名 日本ゲノム微生物学会第17回年会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Kei, Kong S.; Igai, Katsura; Takahashi, Kazuki; Murooka, Satoshi; Kuwahara, Hirokazu; Sato, Tomoyuki; Ohkuma, Moriya; Hongoh, Yuichi
2. 発表標題 Ecology and physiology of endonuclear alphaproteobacterial symbionts (order Holosporales) infecting termite gut protists
3. 学会等名 日本ゲノム微生物学会第17回年会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 橋本陽;杉本廉;東若菜;大熊盛也
2. 発表標題 日本産Lecanora yasudae様菌類の遺伝学的多様性について
3. 学会等名 地衣学会第21回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 加藤真悟;伊藤隆;大熊盛也
2. 発表標題 網羅的ゲノム解析によるアーキアの見過ごされてきた代謝機能の探索
3. 学会等名 第45回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 青木敬太;松谷峰之介;山本紘輔;眞鍋理一郎;大熊盛也;杉田隆;田中尚人;高島昌子
2. 発表標題 Trichosporon asahiiの菌糸の初期生長に関わる因子
3. 学会等名 第45回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Hashimoto Akira;Ohkuma Moriya
2. 発表標題 Attempts to explore of new microbial resources: Cultivation of yet-to-be cultured fungi
3. 学会等名 The 13th ANRRC International Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Kato Shingo;Suzu Kouji;Ohkuma Moriya
2. 発表標題 Release of online lists of JCM strains with various information
3. 学会等名 The 13th ANRRC International Meeting (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 加藤真悟;伊藤隆;大熊盛也
2. 発表標題 網羅的ゲノム解析によるアーキアの未検証代謝機能の探索
3. 学会等名 第 23 回極限環境生物学会年会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 梅木穂乃花;徳田真穂;雪真弘;大熊盛也;金原和秀和秀;新谷政己
2. 発表標題 新規IncP/P-1群プラスミドの 接合伝達頻度を左右する因子の探索と同定
3. 学会等名 日本微生物生態学会第35回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 阿部晃大;大熊盛也;野田悟子
2. 発表標題 シロアリ腸内からの新規乳酸菌の分離と生理学的性質の解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第35回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 金子真之;大森樹生;猪飼桂;桑原宏和;間淵貴子;雪真弘;吉村剛;大熊盛也;本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物細胞内共生メタン菌の分子生態学的解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第35回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 丸岡直弥;猪飼桂;工藤凜平;小野内思有;桑原宏和;大熊盛也;本郷裕一
2. 発表標題 キゴキブリ腸内原生物に共生する細菌の群集構造及び局在の解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第35回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 小林京平;桑原宏和;猪飼桂;高橋一樹;稲垣辰哉;吉岡拓哉;大熊盛也;本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物Stephanonympha細胞に共生する多様な細菌系統の局在と機能予測
3. 学会等名 日本微生物生態学会第35回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 本郷裕一;猪飼桂;桑原宏和;小林京平;豊田敦;伊藤武彦;大熊盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内木質分解性原生物(パラバサリア門)のゲノム解析
3. 学会等名 第81回日本寄生虫学会東日本支部大会・日本共生生物学会第6回大会 合同大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 青木敬太;眞鍋理一郎;大熊盛也;杉田隆;田中尚人;高島昌子
2. 発表標題 マグネシウムの添加は、Trichosporon asahiiの菌糸の初期生長を早める
3. 学会等名 第66回日本医真菌学会総会・学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tokuda Maho;Yuki Masahiro;Ohkuma Moriya;Kimbara Kazuhide;Shintani Masaki;Umeki Honoka
2. 発表標題 The features of the novel IncP-1-related plasmids are different from those of the well-studied IncP-1 plasmid
3. 学会等名 ISPB2022 : International Symposium on Plasmid Biology 2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Tokuda Maho;Suzuki Haruo;Yuki Masahiro;Ohkuma Moriya;Kimbara Kazuhide;Shintani Masaki
2. 発表標題 Host ranges of plasmid could be predicted using genomic signature
3. 学会等名 ISPB2022 : International Symposium on Plasmid Biology 2022 (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 眞貝拓三;池山菜緒;熊谷真彦;瀧澤修平;大森英之;坂本光央;大熊盛也;三森眞琴
2. 発表標題 低メタン産生牛に特徴的な新規Prevotella属細菌の特性評価
3. 学会等名 日本畜産学会第130回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 野田悟子;Gile Gillian;大熊盛也;北出理
2. 発表標題 シロアリに共生するSpirotrichonympha綱原生生物の分類学的検討
3. 学会等名 第 55 回日本原生生物学会大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 橋本陽;大熊盛也
2. 発表標題 Lecanora symmicta 関連菌の子実体発生に基づく共有派生形質の検討
3. 学会等名 日本菌学会第66回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Takashima Masako;Aoki Keita;Manabe Ri-ichiro;Yuki Masahiro;Ohkuma Moriya;Sugita Takashi;Tanaka Naoto
2. 発表標題 Investigation of the orthologs that characterize Ascomycota and Basidiomycota
3. 学会等名 36th International Specialised Symposium on Yeasts (ISSY36) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Aoki Keita;Manabe Ri-ichiro;Ohkuma Moriya;Sugita Takashi;Tanaka Naoto;Takashima Masako
2. 発表標題 Hyphal growth is accelerated by the addition of magnesium in Trichosporon asahii
3. 学会等名 36th International Specialised Symposium on Yeasts (ISSY36) (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 三浦隆匡;成田興司;Tourlousse Dieter M.;大山良文;島村麻美子;古川雅崇;坂本光央;大熊盛也;亀山恵司;久田貴義;笠原堅;関口勇地;寺内淳;川崎浩子
2. 発表標題 ヒト細菌叢解析の妥当性評価のために開発したmock community (微生物カクテル) の 品質について
3. 学会等名 第26回腸内細菌学会学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 清水美智留;飯野隆夫;押田祐美;森下羊子;坂本光央;伊藤隆;加藤真悟;遠藤力也;岡田元;橋本陽;飯田敏也;鈴幸二;岩城志乃;大熊盛也
2. 発表標題 理研JCMの2021年度活動報告
3. 学会等名 日本微生物資源学会第28回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 久富敦;大熊盛也;坂本光央
2. 発表標題 ヒト腸内細菌叢研究のためのバイオリソース整備に向けて
3. 学会等名 日本微生物資源学会第28回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 橋本陽;大熊盛也
2. 発表標題 日本産黒色酵母類の種分布の研究
3. 学会等名 日本微生物資源学会第28回大会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名	成田 興司、Tourlousse M Dieter、三浦 隆匡、大山 良文、古川 雅崇、坂本 光央、大熊 盛也、清水 律子、齋藤 さかえ、後藤 まき、中山 二郎、三島 梨子、國澤 純、細見 晃司、亀山 恵司、久田 貴義、笠原 堅、川崎 浩子、関口 勇地、寺内 淳
2. 発表標題	ヒトマイクロバイーム解析のための推奨分析手法開発および室間共同試験による検証
3. 学会等名	日本農芸化学会2022年度大会
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	大山 良文、三浦 隆匡、島村 麻美子、古川 雅崇、成田 興司、Tourlousse M Dieter、坂本 光央、大熊 盛也、亀山 恵司、久田 貴義、笠原 堅、寺内 淳、関口 勇地、川崎 浩子
2. 発表標題	ヒトマイクロバイーム解析のための高精度なmock community (微生物カクテル) の開発
3. 学会等名	日本農芸化学会2022年度大会
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	逆井 青空、加藤 真悟、伊藤 隆、大熊 盛也、高品 知典
2. 発表標題	奥塩原温泉における新規鉄代謝アーキアの探索
3. 学会等名	日本農芸化学会2022年度大会
4. 発表年	2022年

1. 発表者名	面川 博美、加藤 真悟、伊藤 隆、大熊 盛也、黒沢 則夫、酒井 博之
2. 発表標題	Sulfolobales 目に属する新規アーキアHS-7 株の分類学的解析
3. 学会等名	日本Archaea研究会第33回講演会
4. 発表年	2021年

1. 発表者名 酒井 博之、加藤 真悟、伊藤 隆、大熊 盛也、黒沢 則夫
2. 発表標題 集積培養による塩原温泉アーキア群集構造の変化
3. 学会等名 日本Archaea研究会第33回講演会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 伊藤 隆
2. 発表標題 アーキア研究とカルチャーコレクション
3. 学会等名 日本Archaea研究会第33回講演会 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Sustainable development of JCM and contribution to microbial research community
3. 学会等名 WFCC and WDCM Global Catalogue of Microorganisms Online Workshop (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 青木 敬太、雪 真弘、大熊 盛也、眞鍋 理一郎、杉田 隆、田中 尚人、高島 昌子
2. 発表標題 Diversity of mode of nuclear migration and budding found in basidiomycetous yeasts
3. 学会等名 第44回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 加藤 真悟、増田 幸子、柴田 ありさ、白須 賢、大熊 盛也
2. 発表標題 ロングリードメタゲノミクスによる未培養性温泉微生物の完全ゲノム再構築
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 梅木 穂乃花、徳田 真穂、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 細菌の進化・多様化を促す IncP-1 群プラスミドの宿主域比較
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 千葉 怜碧、徳田 真穂、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 異なる温度条件下における PromA 群プラスミドの動態比較
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 徳田 真穂、鈴木 治夫、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 同一不和合性群に属し塩基組成の異なるプラスミドの宿主域比較
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 猪飼 桂、北出 理、傅 潔洋、尾又 一実、米澤 隆弘、大熊 盛也、本郷 裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内共生原生物群集におけるエコタイプ・シミュレーション解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 吉岡 拓哉、伊澤 和輝、桑原 宏和、竹内 真理子、加藤 大貴、澤村 岩風、雪 真弘、大熊 盛也、本郷 裕一
2. 発表標題 比較ゲノム解析による細胞内共生 Endomicrobium 属細菌の多様性と進化過程の考察
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高橋 一樹、桑原 宏和、堀川 雄太郎、伊澤 和輝、雪 真弘、大熊 盛也、本郷 裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物に細胞内共生する Clostridiales 目細菌の機能と進化
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 傅 潔洋、桑原 宏和、木原 久美子、大熊 盛也、本郷 裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生物 Mixotricha paradoxa 細胞表面共生 Bacteroidales 目細菌 のゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 森 浩佐、雪 真弘、飯野 隆夫、野田 悟子、大槻 隆司、大熊 盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内から分離した新規細菌の取得とゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 雪 真弘、青木 弘良、清水 美智留、坂本 光央、本郷 裕一、山形 豊、大熊 盛也
2. 発表標題 未・難培養微生物の培養を目指した新規共培養法の構築
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 菅野 菜々子、加藤 真悟、大熊 盛也、松井 求、岩崎 渉、重藤 真介
2. 発表標題 シングルセルラマン分光と機械学習を用いた原核生物の非破壊微生物種識別
3. 学会等名 日本微生物生態学会 第34回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 久野 航裕、越智 健太郎、柳谷 洸輔、徳田 真穂、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 酸素への短時間の曝露によるプラスミドの接合伝達頻度への影響
3. 学会等名 2021年度環境バイオテクノロジー学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Rikiya Endoh, Sayaka Ban, Masahiro Hayashi, Kaori Tanaka, Takashi Yaguchi, Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Development of MALDI-TOF MS data that enables rapid identification of various microbes
3. 学会等名 ANRRC 2021 Conference
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Sustainable development of JCM as a microbial resource center over the pandemic era
3. 学会等名 ANRRC 2021 Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 徳田真穂、鈴木治夫、雪真弘、大熊盛也、金原和秀、新谷政己
2. 発表標題 同一不和合性群に属する塩基組成の異なるプラスミドの宿主域比較
3. 学会等名 第15回細菌学若手コロッセウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 久野航裕、越智健太郎、柳谷洸輔、徳田真穂、水口千穂、野尻秀昭、雪真弘、大熊盛也、金原和秀、新谷政己
2. 発表標題 異なる酸素濃度がもたらすプラスミドの接合伝達頻度と宿主域への影響
3. 学会等名 第73回日本生物工学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 森下 羊子、岡田 元、工藤 卓二、伊藤 隆、飯田 敏也、坂本 光央、飯野 隆夫、遠藤 力也、押田 祐美、加藤 真悟、橋本 陽、鈴 幸二、岩城 志乃、大熊 盛也
2. 発表標題 理研 JCM の 2020 年度の活動
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 雪 真弘、森 浩佐、大熊 盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内に共生する細菌の分離培養
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 森 浩佐、雪 真弘、飯野 隆夫、野田 悟子、大槻 隆司、大熊 盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内から分離した Bacteroidetes 門の新規性細菌のゲノム解析
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 加藤 真悟、大熊 盛也
2. 発表標題 淡水性環境中の鉄サイクルを駆動する新規鉄酸化・還元細菌の探索
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 橋本 陽、大熊 盛也
2. 発表標題 日本産黒色酵母の種多様性の研究(1): 岩、葉、地衣体、藻類そして松脂
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 坂本 光央、池山 菜緒、豊田 敦、村上 匠、森 宙史、飯野 隆夫、大熊 盛也
2. 発表標題 ヒト糞便から分離されたコハク酸利用菌 <i>Dialister homini</i>
3. 学会等名 日本微生物資源学会第27回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shingo Kato
2. 発表標題 Research and Resource Development of Diverse Microorganisms in RIKEN-JCM
3. 学会等名 Tsukuba Conference 2021 (招待講演)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Shingo Kato
2. 発表標題 Oxidation and reduction of iron by a single <i>Rhodoferrax</i> isolate at circumneutral pH
3. 学会等名 Japan Geoscience Union Meeting 2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 井内 敦子、飯野 隆夫、井内 聖、朝比奈 雅志、谷 明生、市橋 泰範、大熊 盛也、安部 洋、小林 正智
2. 発表標題 Effect of Symbiosis with Methylobacterium sp. on the Phenotype of Arabidopsis thaliana
3. 学会等名 Plant Microbiota Research Network (PMRN) 第一回オンラインシンポジウム
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 池山 菜緒、坂本 光央、大熊 盛也、平本 茂、王 建鵬、刀祢 重信、椎葉 究
2. 発表標題 コレステロール低下作用を有する孟宗竹リグノヘミセルロースの調製と作用機構の解析
3. 学会等名 日本食品科学工学会第68回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 橋本 陽
2. 発表標題 “Uncultured fungus” との死闘 - eDNA の実体を捉える -
3. 学会等名 日本菌学会第65回大会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高島 勇介、橋本 陽、升本 宙、大熊 盛也、出川 洋介
2. 発表標題 野外採集，標本記録および私信史料から把握された日本産Sorosphaerula veronicaeの分布範囲
3. 学会等名 日本菌学会第65回大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 千葉 怜碧、徳田 真穂、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 IncPromA群に属するプラスミドの異なる温度条件下での挙動の比較
3. 学会等名 日本農芸化学会2021年度大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 徳田 真穂、鈴木 治夫、雪 真弘、大熊 盛也、金原 和秀、新谷 政己
2. 発表標題 同一不和合性群に属する塩基組成の異なるプラスミドの宿主域比較
3. 学会等名 日本農芸化学会2021年度大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 強酸性環境からの微生物の培養と分離
2. 発表標題 友居 昌慶、加藤 真悟、伊藤 隆、平井 美穂、高木 善弘、布浦 拓郎、大熊 盛也、跡見 晴幸
3. 学会等名 日本農芸化学会2021年度大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 王 建鵬、平本 茂、盧 超、池山 菜緒、雪 真弘、大熊 盛也、坂本 光央、椎葉 究
2. 発表標題 コレステロール低下作用を有する孟宗竹リグノヘミセルロースの調製と作用機構の解析
3. 学会等名 日本農芸化学会2021年度大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yiting Liu, 桑原宏和, 間瀬貴子, 木原久美子, 大熊盛也, 本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生生物運動共生スピロヘータのゲノム解析
3. 学会等名 第15回日本ゲノム微生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 傅 潔洋, 桑原宏和, 木原久美子, 大熊盛也, 本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生生物Mixotricha paradoxa細胞表面共生Bacteroidales目細菌のゲノム解析
3. 学会等名 第15回日本ゲノム微生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 高橋一樹, 桑原宏和, 堀川雄太郎, 伊澤和輝, 雪真弘, 大熊盛也, 本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生生物に細胞内共生するClostridiales目細菌の比較ゲノム解析
3. 学会等名 第15回日本ゲノム微生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 吉岡拓哉, 伊澤和輝, 桑原宏和, 竹内真理子, 加藤大貴, 澤村岩風, 大熊盛也, 本郷裕一
2. 発表標題 シロアリ腸内原生生物共生Endomicrobium属細菌の完全長ゲノム比較で見出された基幹代謝系の改変
3. 学会等名 第15回日本ゲノム微生物学会年会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Maho Tokuda, Haruo Suzuki, Masahiro Yuki, Moriya Ohkuma, Kazuhide Kimbara, Masaki Shintani
2. 発表標題 Plasmids with different base composition showed different host ranges
3. 学会等名 FEMS ONLINE CONFERENCE ON MICROBIOLOGY 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 酒井博之、Naswandi Nur、Antonius Suwanto、加藤真悟、伊藤隆、大熊盛也、黒沢則夫
2. 発表標題 "Candidatus Micrarchaeota" 門に属する新奇極小アーキアの培養性状とゲノム解析
3. 学会等名 極限環境生物学会2020年度 (第21回)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 徳田真穂、鈴木治夫、雪真弘、大熊盛也、水口千穂、野尻秀昭、金原和秀、新谷政己
2. 発表標題 同一不和合性群に属する塩基組成の異なるプラスミドの宿主域比較
3. 学会等名 日本進化学会第22回オンライン大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 千葉怜碧、徳田真穂、雪真弘、大熊盛也、金原和秀、新谷政己
2. 発表標題 不和合性群IncPromA群に属するプラスミドの異なる温度条件下における挙動の比較
3. 学会等名 日本進化学会第22回オンライン大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shingo Kato, Takashi Itoh, Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Research and resource development of archaea/extremophiles in RIKEN-JCM
3. 学会等名 生物工学Webシンポジウム2020 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 坂本光央、大熊盛也
2. 発表標題 腸内菌叢研究の発展に貢献するためのバイオリソース整備
3. 学会等名 第24回腸内細菌学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 橋本陽、出川洋介、大熊盛也
2. 発表標題 Molecular taxonomy of undescribed <i>Orientophila</i> (Teloschistaceae, Teloschistales) collected in Japan.
3. 学会等名 日本菌学会64回大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Wasiatus Sa'diyah、橋本陽、細矢剛、大熊盛也
2. 発表標題 Molecular analysis of <i>Bisporella discedens</i> (Pezizellaceae, Helotiales) collected in Japan.
3. 学会等名 日本菌学会64回大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Single-cell genomics of termite-gut symbionts.
3. 学会等名 Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University (OIST) Mini-Symposium "Ecology and Evolution of Termite Gut Microbes" (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Cultured microbial resources and single-cell genomics of yet-uncultured for integrated symbiology.
3. 学会等名 RIKEN-Japan Society of Symbiosis Joint Symposium "Toward applied symbiosis biology" (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shingo Kato
2. 発表標題 Microbial ecology of hydrothermally-inactive sulfide deposits in deep-sea hydrothermal fields.
3. 学会等名 4th InterRidge Theoretical Institute (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 極限環境下の「鉄」にまつわる微生物生態学
3. 学会等名 極限環境生物学会2019年度(第20回)年会(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 遠藤力也、大熊盛也
2. 発表標題 コナラ属樹木の“樹液酵母”とは何か？
3. 学会等名 日本森林学会第131回大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 坂本光央、池山菜緒、國弘忠生、飯野隆夫、雪真弘、大熊盛也
2. 発表標題 Sutterellaceae 科に属する新菌種
3. 学会等名 第93回日本細菌学会総会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 緒方勇亮、須田互、黒川李奈、木口悠也、Naveen Kumar、田野倉真紀、甲斐田薫、進藤智絵、坂本光央、大熊盛也、服部正平
2. 発表標題 多様なモック菌叢とヒト糞便を用いたヒト糞便DNA抽出法の評価
3. 学会等名 第42回日本分子生物学会年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Recent Activities of RIKEN BRC-JCM
3. 学会等名 Asian Network of Research Resource Centers, the 11th International Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 野田 悟子、北出 理、大熊盛也
2. 発表標題 Spirotrichonympha 綱原生生物の分子系統解析
3. 学会等名 第52回日本原生生物学会大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 猪飼 桂、北出 理、傅 潔洋、大熊 盛也、本郷 裕一
2. 発表標題 ヤマトシロアリ腸内オキシモナス群集におけるエコタイプ仮説の検証
3. 学会等名 第52回日本原生生物学会大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 雪 真弘、大熊 盛也
2. 発表標題 難培養微生物のシングルセルゲノム解析
3. 学会等名 第52回日本原生生物学会大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 雪 真弘、大熊 盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内原生生物と細胞内・表面共生細菌間の相互作用
3. 学会等名 日本微生物生態学会第33回大会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 加藤 真悟, 小笠原 綾香, 伊藤 隆, 酒井 博之, 雪 真弘, 高品 知典, 大熊 盛也
2. 発表標題 好熱好酸性ナノアーキアの共培養系から探るアーキア間相互作用
3. 学会等名 日本微生物生態学会第33回大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 雪 真弘, 高島 昌子, 清水 美智留, 加藤 真悟, 大熊 盛也
2. 発表標題 シロアリ腸内から分離された新規 Paraburkholderia 属細菌 2 種の比較解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊澤 和輝, 雪 真弘, 吉岡 拓哉, 桑原 宏和, 大熊 盛也, 本郷 裕一
2. 発表標題 原生物細胞内共生 Endomicrobium 属細菌の宿主環境への適応進化による基幹代謝系の改変
3. 学会等名 日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西村 祐貴, 佐藤 渚, 大熊 盛也
2. 発表標題 ヤマトシロアリ腸内に共生する原生物の多様性と機能の解析
3. 学会等名 日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名	酒井 博之, Naswandi Nur, Antonius Suwanto, 加藤 真吾, 伊藤 隆, 大熊 盛也, 黒沢 則夫
2. 発表標題	DPANN群に属す新奇好熱好酸性アーキアの性状およびゲノム解析 ~複数種の宿主に依存するナノサイズのアークア~
3. 学会等名	日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	加藤 真悟, 伊藤 隆, 雪 真弘, 大西 真史, 長森 麻衣, 植松 勝之, 鈴木 勝彦 高品 知典, 大熊 盛也
2. 発表標題	鉄および硫黄を還元する好熱性タウムアーキア
3. 学会等名	日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	李 哲揆, 飯田 敏也, 中保 一浩, 大熊 盛也
2. 発表標題	土壌微生物群集情報を用いた還元消毒成否判定法の開発
3. 学会等名	日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名	徳田 真穂, 柳谷 洸輔, 井上 謙吾, 雪 真弘, 大熊 盛也, 金原 和秀, 新谷 政己
2. 発表標題	同一不和合性群に属するプラスミドであってもその宿主域は異なる
3. 学会等名	日本微生物生態学会第33回大会
4. 発表年	2019年

1. 発表者名 加藤真悟
2. 発表標題 深海底の熱水性硫化鉱物を「食べる」化学合成生態系
3. 学会等名 日本地球化学会第66回年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Shingo Kato, Takashi Itoh, Masahiro Yuki, Masafumi Ohnishi, Nagamori Mai, Tomonori Takashina, Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Isolation of a Sulfur- and Iron-reducing Thermoacidophilic Thaumarchaeote
3. 学会等名 15th International Congress on Thermophiles (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hiroyuki D. Sakai, Naswandi Nur, Antonius Suwanto, Takashi Itoh, Moriya Ohkuma, Norio Kurosawa
2. 発表標題 Experimental Evidence of Symbiotic Lifestyle of a Thermophilic ARMAN Related Archaeon (' Candidatus Micrarchaeota ') on Various Sulfolobales species
3. 学会等名 15th International Congress on Thermophiles (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takashi Itoh, Shigo Kato, Moriya Ohkuma
2. 発表標題 Japan Collection of Microorganisms Is Homes to a Diverse Groups of Thermophilic Archaea and Bacteria
3. 学会等名 15th International Congress on Thermophiles (国際学会)
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計1件

1. 著者名 大熊盛也（監修）、編集委員：石田達也、乙黒美彩、飯田敏也、大熊盛也	4. 発行年 2023年
2. 出版社 株式会社エヌ・ティー・エス	5. 総ページ数 521
3. 書名 微生物資源の整備と利活用の戦略	

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>必須遺伝子が染色体に無くても生物は絶滅しない - 数億年前からプラスミドだけでリボソームRNA遺伝子を維持する細菌の発見 - https://www.riken.jp/press/2023/20231115_1/index.html</p> <p>クマバチから補酵素NADの合成能を欠損する自力では生育できない乳酸菌を発見 - クマバチ属に共通のコア腸内細菌群を親子間で伝播・維持する生態が判明 - https://www.riken.jp/press/2023/20230703_2/index.html</p> <p>“酵母”なのか“キノコ”なのか - 二面性持つシロキクラゲ目の新種発見、分類の一部見直しも提唱 - https://www.riken.jp/press/2022/20221116_1/index.html</p> <p>1細胞ゲノム解析用マイクロカプセル - 微生物のゲノムDNA解析を、簡便かつ高精度に - https://www.riken.jp/press/2022/20221018_2/index.html</p> <p>アーキアに寄生するナノアーキア - 微生物ダークマター代表格のリソース化に成功 - https://www.riken.jp/press/2022/20220822_1/index.html</p> <p>DPANN群に属する難培養性アーキアの培養に成功 - 寄生性アーキアの新しい生理生態を発見 - https://www.riken.jp/press/2022/20220117_2/index.html</p> <p>単独で鉄を酸化も還元もできる微生物の発見 - 微生物による鉄代謝の新たな一面 - https://www.riken.jp/press/2021/20210902_2/index.html</p> <p>テングザルのお腹から新種の乳酸菌を発見！「ラクトバチルス ナサリディス」と命名 https://www.riken.jp/press/2021/20210507_2/index.html</p> <p>マイクロバイオーム解析のための推奨分析手法を開発 https://www.riken.jp/press/2021/20210430_2/index.html</p> <p>酵母の果糖発酵と資化能力を再発見 - 388株の酵母を使って見過ごされてきた能力を検証 - https://www.riken.jp/press/2021/20210405_1/index.html</p>

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	伊藤 隆 (Itoh Takashi)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・特別嘱託研究員 (82401)	
研究協力者	坂本 光央 (Sakamoto Mitsuo)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・専任研究員 (82401)	
研究協力者	飯野 隆夫 (Iino Takao)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・専任研究員 (82401)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	加藤 真悟 (Kato Shingo)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・上級研究員 (82401)	
研究協力者	橋本 陽 (Hashimoto Akira)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・開発研究員 (82401)	
研究協力者	雪 真弘 (Yuki Masahiro)	国立研究開発法人理化学研究所・バイオリソース研究センター・開発研究員 (82401)	2019年度から2021年度まで

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
中国	Chinese Academy of Science			
タイ	Chulalongkorn University			